

令和3年度食品の安全性に関する有害化学物質及び有害微生物のサーベイランス・モニタリング年次計画案(一覧表)

有害化学物質

＜サーベイランス＞

対象ハザード	対象品目	中期計画の優先度(※)	該当頁	
アザスピロ酸、ドウモイ酸、ブレベトキシン	二枚貝	A	資料2－2	1頁
デオキシニバレノール(DON)、ニバレノール(NIV)、ゼアラレノン(ZEN)、T-2トキシン(T2)、HT-2トキシン(HT2)、ジアセトキسيسシルペノール(DAS)、総アフラトキシン	ハトムギ	A	資料2－2	2頁
アフラトキシンB ₁ 、デオキシニバレノール、フモニシン(B ₁ ＋B ₂ ＋B ₃)、ゼアラレノン	粗飼料(トウモロコシサイレージ等)	A	資料2－2	3頁
タイプBトリコテセン類(デオキシニバレノール(DON)、ニバレノール(NIV)及びそれらの類縁体)	小麦、大麦、ライ麦	A	資料2－2	4頁
オクラトキシンA、T-2トキシン、HT-2トキシン、ジアセトキسيسシルペノール、ステリグマトシスチン	家畜・家きん用配合飼料及びその原料	B	資料2－2	5頁
麦角アルカロイド類(12分析種)	小麦、大麦、ライ麦	A	資料2－2	6頁
鉛、カドミウム、総水銀、総ヒ素	ベニズワイガニ、スルメイカ	A	資料2－2	7頁
鉛、カドミウム、総水銀、総ヒ素	養殖水産動物用飼料	A	資料2－2	8頁
カドミウム	コメ	A	資料2－2	9頁
メチル水銀、総水銀	メバチ	A	資料2－2	10頁
3-MCPD	アミノ酸液及びアミノ酸液を含むしょうゆ	A	資料2－2	11頁
ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)	ブリ(養殖)	A	資料2－2	12頁
ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)	飼料原料及び粗飼料	A	資料2－2	13頁
パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)、パーフルオロオktan酸(PFOA)	魚介類	B	資料2－2	14頁

＜モニタリング＞

アフラトキシンB ₁ 、デオキシニバレノール、フモニシン(B ₁ ＋B ₂ ＋B ₃)、ゼアラレノン	家畜・家きん用配合飼料、飼料用とうもろこし(アフラトキシンB ₁)	A	資料2－2	15頁
鉛、カドミウム、総水銀、総ヒ素	家畜・家きん用配合飼料、乾牧草等、動物由来飼料原料	A	資料2－2	16頁

＜その他の調査＞

アクリルアミド(AA)	調理食品	－	資料2－2	17頁
ニトロソアミン類(N-ニトロソジメチルアミン、N-ニトロソジエチルアミン)	野菜類、魚介類、肉類の各混合試料	－	資料2－2	18頁

※有害化学物質の中期計画の優先度については、現在、パブリックコメント中の案を記載。

有害微生物

＜サーベイランス＞

カンピロバクター及びサルモネラ	鶏肉(盲腸内容物、冷却後と体(首皮部)、盲腸便等)	A	資料2－3	1頁
サルモネラ、腸管出血性大腸菌、リステリア・モノサイトジェネス、大腸菌(指標菌として)	スプラウト(原料種子)	A	資料2－3	2頁
大腸菌(指標菌として)	野菜(野菜の栽培に使う水)	A	資料2－3	3頁
ノロウイルス	カキ	A	資料2－3	4頁
有害微生物(細菌)	平成28年度以降の調査で得られたサルモネラ等の菌株	A	資料2－3	5頁
アルコバクター(<i>Arcobacter</i> spp.)	鶏肉(盲腸内容物)	－	資料2－3	6頁

＜その他の調査＞

カンピロバクター	鶏肉(盲腸内容物)	A	資料2－3	7頁
ノロウイルス	カキ	A	資料2－3	8頁
ノロウイルス	－	A	資料2－3	9頁